

AR動画をダブルタップすると全画面表示になりますので、ずっとかざす必要はありません。

紙面に掲載されている映写機マークがある写真をスマホをかざすと写真が動く「AR」を導入しています。体験するには「HP Reveal」アプリが必要です。

三芳町 AR

検索

埼玉県三芳町のPRと故郷の緑保全のため

SATOYAMA & SATOUMI へ行こう 2019

3月30日(土)・31日(日)に幕張メッセで開催されたSATOYAMA&SATOUMIへ行こう2019。埼玉県三芳町×三富今昔村として出展し、オリジナルTシャツやFSKなどを販売。収益金の一部は三芳町緑保全寄附金に充てられました。この日撮影した写真やサインは役場2階ロビーに展示しています。



↑三芳町広報大使の Juice=Juice の金澤朋子さんと同メンバーの高木紗友希さん。



新学校生活を見守るワッペンを

→ワッペンには交通事故傷害保険もついています。



3月14日(木)、みずほ銀行から町内5つの小学校の新1年生へ「黄色いワッペン」が贈呈されました。元気に通学する子どもたちの交通事故防止のために昭和40年から始まったこの事業は今年で53回目を迎えました。毎年全国の新1年生に渡し、子どもたちの交通安全にいかされています。

安全に学校に通うためにできること

→事故防止活動の一環として寄贈を行っています。



3月26日(火)、新1年生の交通事故防止を図るため、東入間交通安全協会から『交通安全の小冊子』と『れんらくケース』が寄贈されました。会長の忽滑谷徹雄さんは「小冊子には、急な飛び出しはしないなど大事なことがたくさん書いてあるので、子どもたちに読んでもらい、事故なく学校に楽しく通ってほしい」と語りました。

もしもの時の防犯ブザーを児童たちに

→防犯ブザーはトラック型のかわいいデザイン。



3月22日(金)、埼玉県トラック協会から、新入学する新一年生の児童たちにトラック型の防犯ブザーが贈呈されました。トラック協会では交通安全教育や社会貢献に積極的に取り組んでいて、毎年、地域の子どものために防犯ブザーを寄贈しています。子どもたちは地域の宝。この取り組みで子どもたちの安心が守られています。

道路標識覚えて安全な登下校を

→街頭活動などで啓発を行っています。



3月26日(火)、交通安全母の会の皆さんから、新しく入学する子どもたちのために『交通安全啓発クリアファイル』が贈呈されました。「小さい頃から交通安全意識を高く持ってもらうことがとても大切。ファイルには道路標識が書いてあるので、安全な登下校のために活用してほしいです」と会長の草野さん。

いいね三芳町

検索

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町の Facebook「いいね！三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などを Facebook で公開しています。



正しい知識で交通安全を遵守

北永井・藤久保 自転車講習会

3月27日(木)に北永井3区集会所、29日(金)に唐沢小学校で、協働のまちづくりネットワークと多くの団体の協力で自転車安全講習会が行われました。自転車の正しい乗り方を丁寧に説明しながら、地域の子もたちの安全安心を願うスタッフの皆さんの眼差し。地域の住民が一体となって地域の交通安全を守る取り組みは、三芳町の魅力の一つです。



↑唐沢小の体育館で、事故防止啓発の映像を上映し、意識向上を図りました。

↓委嘱を終えた皆さん。地域の交通安全を固く約束しました。



子どもたちの登下校を守ります 三芳町交通指導員委嘱式を実施

4月4日(木)、役場庁舎で三芳町交通指導員の委嘱式が行われ、30～60代の19人が委嘱されました。交通指導員は、地域の子もたちが安全に登下校できるように、毎日交差点に立っています。また、交通安全の意識向上を図るため、小学校区の交通安全教室や街頭での啓発活動など事故を未然に防ぐための活動を行い、私たちが暮らす三芳町の安全安心を指導員の皆さんは下支えをしています。

↓今回26回目となったヘルシー三芳ふるさとウォーキング大会。



春のさわやかな風と共にあるく ヘルシー三芳ふるさとウォーキング大会

毎年恒例となったヘルシー三芳ふるさとウォーキング大会が3月24日(日)に行われました。6.5Kmと10.6kmのコースに分かれて快晴に恵まれた青空の下、さわやかな風が運ぶ菜の花の香りで、春の訪れを感じながらウォーキングを楽しみました。こぶしの里では、新しい芽が顔をだし、鮮やかな新緑と木陰が、歩き疲れた体と心をまるで癒しているかのようでした。